



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2011年（平成23年）3月15日号 No. 1523

目次

| | |
|---|---------|
| ■ 2010年のロシアの貿易統計（速報） —中国が相手国として初めて首位に— | 1 |
| ■ 東北地方太平洋沖地震に関連して | 遠藤 寿一 9 |
| ■ トピックス | 10 |
| ロシア、日本へのエネルギー供給拡大へ | 10 |
| マツダ、ロシアにおける生産拠点を検討 | 11 |
| 資生堂が2011年内にロシアで1000店体制 | 11 |
| ■ エトセトラ | 11 |
| 「ロシア極東経済セミナー」中止のお知らせ | 11 |

2010年のロシアの貿易統計（速報） —中国が相手国として初めて首位に—

はじめに

2010年1～12月のロシアの貿易統計が明らかになった。そこで今回の速報では、ロシア中央銀行、ロシア連邦関税局のウェブサイトに掲載された関連統計を表にまとめてお伝えするとともに、データに関する解説をお届けする。なお、2010年のロシアの貿易統計については、例年どおり『ロシアNIS調査月報』においてさらに詳細に紹介する予定である。

経済危機に揺れた2009年から一転して、2010年はそこからの回復の年となったので、同年にはロシアの貿易も大幅な拡大を達成した。国際収支統計によれば、2010年のロシアの輸出は4,000億ドル（前年比31.9%増）、輸入は2,484億ドル（同29.5%増）であった。2010年には中国が初めて、ロシアにとっての最大の貿易相手国となった。日本の順位は前年から2つ上がって9位であった。

データ解説

2009年までのロシアの貿易動向、統計の技術的諸問題に関し詳しくは、「2009年のロシアの貿易統計」『ロシアNIS調査月報』（2010年9-10月号）を参照していただきたい。

上掲の「2009年のロシアの貿易統計」で解説しているとおり、ロシアの貿易統計には、国際収支ベースのものと、通関統計ベースのものとの、2種類がある。そのうち、マクロ的な分析に適しているのは前者なので、ここではまずロシア中央銀行発表の国際収支ベー